

校 訓
誠実 勤勉 進取

本校の教育目標
豊かな情操と高い品性並びに国際的視野を持ち、自他の人格を尊重し、勤労を愛し、常に研究的で実践力と創造力に富み、健康で知性に富む、明朗にしてたくましい社会人を育成する。

生徒の実態、教師の願い
温和で優しく、素直で思いやりのある生徒が多く、学校生活も落ち着きが見られる。進路や学習に対してやや主体性が弱い。より意欲的に取り組んで欲しい。

保護者や地域の願い
地域の活力となるような活発な生徒になって欲しい。将来は地域振興のため、産業や文化の担い手となる有為な人材となることを求める。

「志教育」の目標
<ul style="list-style-type: none"> ・高い志と協働的な実践力を備え、将来にわたって地域を支え、活躍する人材を育成する。 ・志(夢)を抱き、挑戦し続けようとする生徒を育成する。 ・コミュニケーション能力を備え、多様な人々と協働し、社会への貢献をはたすことができる生徒を育成する。

重点指導事項		
人と「かわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
インターンシップや地域清掃ボランティア活動などを通じて、地域の人々とかかわり、適切なコミュニケーション能力を育成する。読み聞かせ活動やあいさつ運動などを通じて他人を思いやることのできる豊かな人間性を育てる。	進路適性診断や進路別ガイダンスなどを通じて「自己理解」を深めさせ、インターンシップやキャリア講話などを通じて、自分の適性と進路目標を考えさせ、その実現のために主体的に取り組む姿勢を涵養する。	小中高で実施する地域清掃ボランティア活動や小学校への読み聞かせ活動、高校生による中学生の部活動指導などを通じて、地域における役割を自覚し、地域の活性化に貢献しようとする態度を育む。

各教育活動における取組の観点	
各教科	学習の楽しさやわかりやすさを通じて、生徒が主体的に学習する態度を養成する。現在の学習が将来の生き方と大きな関係があることを理解させ、自ら取り組む姿勢の大切さを理解させる。
道徳	公民科での学びを基礎として、地域社会の現状理解とその課題に対する貢献の重要性を理解させる。キャリア講話などの社会人講話を通じて、勤労の重要性を理解させ、社会に貢献する態度を育てる。
総合的な探究	1年の総合的な探究の時間において、登米市について様々な角度から調べ学習を行い、2年でその活性化を考えさせることによって、地域を理解し地域に貢献する態度を育てる。
特別活動	ホームルーム活動や部活動を通して、個性と能力の伸長を図り、相互理解と相互敬愛の心に基づく望ましい人間関係を育てる。また、生徒会などの自治活動を通じて、全体に貢献する態度を育てる。
その他	あいさつ運動や小学生への読み聞かせ活動などのボランティア活動を通じて、他者に対する理解を深め、適切な人間関係をつくることのできるようにする。

各学年の取組内容	
1年	<ol style="list-style-type: none"> ①新入生オリエンテーション 校訓、校歌、学校行事・学校生活、学習内容の紹介 ②第1回進路を考える日 探究活動講話、職業講話、進路適性診断 ③小中高合同奉仕作業…地域清掃活動(全校) ④第2回進路を考える日…キャリア講話 ⑤ものづくり企業見学会(全員) ⑥インターンシップ(全員)
2年	<ol style="list-style-type: none"> ①第1回進路を考える日 分野別ガイダンス、2分野の説明 ②地域探究に関する講演会…総合的な探究の時間、講師 ③第2回進路を考える日 キャリア講話…各分野で活躍する先輩の話聞く ④小中高合同奉仕作業…地域清掃活動(全校) ⑤第3回進路を考える日 進路部ガイダンス、先輩(3年生)の話聞く
3年	<ol style="list-style-type: none"> ①第1回進路を考える日 面接に関する講演会、面接の実地練習(外部講師による) ②進学ガイダンス(隣接する公民館で3回実施) ③総合型選抜説明会・推薦入試説明会 ④就職希望者ガイダンス/登米市就職ガイダンス ⑤三者面談による進路希望の確認 ⑥応募前職場見学(民間就職受検者全員) ⑦小中高合同奉仕作業…地域清掃活動(全校)

家庭との連携
保護者の方に主体的にPTA活動に関わっていただき、学校との連携を深めるとともに、保護者向け進路講演会などを通じて情報を提供し、将来地域に貢献できる人材育成をともに目指す。

地域・企業との協働
インターンシップやキャリア講話などを通じて地域の皆様から勤労の重要性を学ばせ、望ましい勤労観の育成を図る。地域学習が中心の総合的な探究の時間で、市や地域のNPOの方の話聞くことによって、地域への貢献の重要性を学ばせる。

令和6年度 宮城県登米高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かわる	もどめる	はたす	かわる	もどめる	はたす	かわる	もどめる	はたす	かわる	もどめる	はたす	かわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	◎	◎	○	地理歴史	◎	◎	○	公民	◎	◎	○	数学	◎	◎	○	理科	◎	◎	○
	話す・聞く、読む、書くなどの基本的な学習を通して、基礎力を身に付け、社会生活における課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を養う。	人々の生活・文化及び社会的事象にかかわる事柄を時系列的及び空間的に把握できるよう学習することで、真実を見抜き、「今」に生きる力を養う。			社会的事象の基礎・基本を身に付けながら現代の社会情勢や社会的諸課題の相を把握できるよう学習することで、真実を見抜き、「今」に生きる力を養う。			知識や技能を身に付け、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、社会生活における思考力・判断力と問題解決能力を育む。			科学的な事物・現象についての基本を学習することにより、自然現象を理解し、自然災害に対応できる能力や環境問題の解決に向かう能力を養う。									
	保健体育	○	◎	○	芸術	○	◎	○	外国語	○	◎	○	家庭	○	◎	○	情報	○	◎	◎
	体育を通して、社会性や協調性を養う。保健を通して、様々な環境・社会問題等から健康について多角的に捉え、よりよく生きていくための思考力・判断力・表現力を育む。	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛する豊かな心を育てるとともに鑑賞・創造的表現・情操を養う。			外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、日常生活や社会での課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を養う。			人の一生を見通した学習から家庭や社会に関わる基礎・基本的な知識や技術を身に付け、自立した生活と男女が協力して生活を創る能力と実践的な態度を育てる。			情報社会と人との関わりについての理解を深め、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。									
商業	○	◎	○																	
ビジネスの意義や役割を理解させ、授業と実際の経済社会との結びつきを意識させるとともに、コミュニケーション能力や協調性の大切さ、将来の職業観、勤労観や倫理観を育てる。																				
学年共通					かわる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	挨拶の励行	◎	◎	○	1年	○高校生としてふさわしい生活態度・生活習慣を身に付けさせる。 ○社会で活用できる基礎力の向上と自ら学ぶ習慣の形成を目指す。 ○生徒の自己理解を深化させるとともに、進路意識の高揚を図る。														
	清掃の励行と校内の美化	○	◎	◎																
	家庭学習習慣の確立	◎	◎	○	2年	○中堅学年としての自覚を持った生活習慣を確立する。 ○学習の向上とともに、自治能力を強化し、将来設計を図る。 ○進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、進路を選択する。														
	進路指導室・閲覧室の活用	○	◎	◎																
	朝読書の推進	◎	◎	○	3年	○最高学年としての自覚に基づく自主的・自立の生活態度を育成する。 ○自己の特性を活かした、主体的な進路決定を目指す。 ○社会人となるにふさわしい教養と礼儀を身に付けさせる。														
正しいインターネットの利活用	◎	◎	◎																	
指導内容					ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かわる	もどめる	はたす							
共通	生徒総会	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動	5月 2時間	5月 2時間	◎	◎	◎										
	体育祭	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動	7月 2日間	7月 2日間	◎	◎	◎										
	文化祭	日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。			特別活動	9月 2日間	9月 2日間	◎	◎	◎										
1年	進路適性診断	自己理解を深め、キャリアについて考えるきっかけとする。			総合的な探究の時間	5月	1	◎	◎	○										
	地域探究Ⅰ（地域の現状と課題を知る）	地元について調べ、まとめる学習を通して、地元についての理解を深めるとともに、探究的なものの見方・考え方を身に付ける。			総合的な探究の時間	4～10月	16	◎	◎	○										
	ネット被害等安全教室	ネット被害未然対策や携帯電話の正しい使い方を身に付けさせ、犯罪から身を守りIT機器を安全に活用する能力を養う。			特別活動	5月	2	◎	◎	○										
	挨拶・生活規範の指導	登米高校生としての自覚・規範の土台を獲得する。			特別活動	4月	1	○	◎	○										
	進路講話	高校から先のキャリア形成について考えるきっかけとし、高校における学習や学校生活に意義を再確認する。			特別活動（進路行事）	5月	1	○	◎	○										
	スタディサプリ（学習習慣アンケート）の実施	アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。			特別活動	4月 8月	1	○	◎	○										
	インターンシップ（進路探究（インターンシップの事前・事後学習）を含む。）	将来の進路選択の幅を広げる観点から、体験の機会を与えることにより、職業観や勤労観、進路を主体的に選択する能力を育む。			総合的な探究の時間	9～2月	34	◎	◎	○										
	地域奉仕活動	校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を育む。			特別活動	9月	1	○	◎	○										
	先輩に聞く	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。			特別活動（進路行事）	2月	1	○	◎	○										
	キャリア講話	各職業分野で活躍する同窓生の方によるキャリア講話を聞き、将来の職業に目を向けさせる。			特別活動（進路行事）	10月	3	◎	◎	○										
LHR読書会	文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。			特別活動	10月	1	○	◎	○											

指導内容		ねらい	指導教科等	実施時期	時数	わかる	もてる	はたす
2年	進路分野別ガイダンス	複数の進路分野の説明を受け、進路を具体化する参考にする。	総合的な探究の時間	5月	2		◎	
	地域探究Ⅱ(登米市活性化プロジェクト)	身近な地域の課題について解決策を考え、提案する。	総合的な探究の時間	4～12月	35	○	◎	◎
	スタディサプリ(学習習慣アンケート)の実施	アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。	特別活動	4月 8月	1	○	◎	
	LHR読書会	文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。	特別活動	6月	1	○	○	○
	地域奉仕活動	校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を養う。	特別活動	9月	1	○		◎
	先輩に聞く	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。	特別活動(進路行事)	2月	1	○	○	
	シチズンシップ講座	社会人としての心構えや社会人としての一般常識などについて学び、理解を深める。(主権者教育を実施)	特別活動	9月	1	◎	○	◎
	キャリア講話	各職業分野で活躍する同窓生の方によるキャリア講話を聞き、将来の職業に目を向けさせる。	特別活動(進路行事)	10月	3	◎	◎	
志望理由を考える	進学、就職それぞれについて志望理由を考える活動を通して、キャリアについて考えを深める。	特別活動(進路行事)	2月	1		◎		
3年	課題探究	自分の進路について進路資料などを用いて調べ、自らの進路を真剣に考えさせる。	総合的な探究の時間	4～2月	35	◎	◎	○
	面接講習会(マナー講習)	面接試験の意味やマナーを理解し、日常生活から言葉遣いや態度を意識して生活することで、社会人としての規範を身に付ける。	特別活動(進路行事)	5月	3		◎	○
	スタディサプリ(学習習慣アンケート)の実施	アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。	特別活動	4月 8月	1	○	◎	
	地域奉仕活動	校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を育む。	特別活動	9月	1	○		◎
	シチズンシップ講座	社会人としての心構えや社会人としての一般常識などについて学び、理解を深める。(消費者教育を実施)	特別活動	6月	1	◎	○	◎
	LHR読書会	文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。	特別活動	12月	1	○	○	○
					合計時数	150		